

まえがき

激動の二十一世紀を心豊かにそしてたくましく生きぬく人間の育成のために、学校教育は生涯学習の基礎を培うという観点に立ち、社会の変化に主体的に対応できる心豊かな児童生徒の育成を図ることが重要であります。

このねらいを達成するに当たっては、豊かな人間性の育成を目指す道徳教育の充実が、一層重要になってきます。

県教育委員会は、豊かな心をもち、たくましく生きる児童生徒を育成するために、これまで道徳教育に関し様々な施策を講じてきましたが、このたび、中学校道徳教育用郷土資料集を刊行することにしました。これは、郷土の身近な出来事や自然、そして先人の生き方に触れることで、郷土に対する理解と愛着を深めるとともに人としての生き方についての自覚を図り、中学校における道徳教育の一層の充実を目指すものであります。

編集にあたっては、各学年四編ずつを読み物資料として作成しました。このほかにも、県内には道徳教育の資料としてふさわしい先人や出来事がたくさんあると思いますが、各市町村教育委員会におかれましては、この読み物資料を一例として、それぞれの郷土に脈々と語り伝えられているものを資料として開発し、その活用をお願いいたします。

また、各学校においては、この郷土資料集刊行の趣旨を理解いただき、地域や生徒の実態に合わせて、適切な指導計画を作成するとともに、指導方法に創意と工夫を加え、活用されるよう期待します。

終わりに、本資料集の作成にあたって、各市町村教育委員会と編集委員及び資料を提供していただきました多くの皆様方に対し、厚くお礼を申し上げます。

平成十年三月

宮崎県教育委員会学校教育課長 川口 靖 文